

生物学国際交流センター評価委員会 議事要旨

日 時：令和6年2月28日（水）13：05～13：55

場 所：生物学国際交流センター 5階 セミナー室

出席者：藤山委員長（交流セ）、本田教授（交流セ）、渡邊教授（工）、馬越教授（基工）、
住村教授（グローバルイニシアティブ）

陪席者：尾下評価・広報係長、松田評価・広報係主任、荒木特任事務職員（交流セ）

議 事

（報告事項）

1. 生物学国際交流センターについて

a. 予算状況【資料1】

藤山委員長から、配付資料に基づき、センターの予算状況について報告があった。

2. 教員の活動について【資料2】

藤山委員長から、配付資料に基づき、令和5年度におけるセンター所属教員の教育、学内運営、社会貢献、研究、会議運営、講演・講義、学会発表、論文発表等の諸活動状況について報告があった。

3. 運営について

(1) 受入留学生の人数について【資料3-1】

藤山委員長から、配付資料に基づき、令和5年度は24名の留学生を受け入れることができた旨報告があった。

(2) JASSO 協定派遣／受入について【資料3-2～資料3-6】

藤山委員長から、配付資料に基づき、派遣については21名の学生を海外に送ることができた旨、また、受入については13名の学生を本学に受け入れることができた旨報告があった。

(3) JST さくらサイエンスプランについて【資料4-1～資料4-2】

藤山委員長から、配付資料に基づき、日本・アジア青少年サイエンス交流事業での参加者交流活動の報告があった。

(4) 学生及び研究員の短期の受入れ【資料5】

藤山委員長から、配付資料に基づき、特別研究学生等を15名受け入れたことについて報告があった。

(5) クロス・アポイントメント（外国人教員の受入）の期間変更と資金の獲得について【資料6】

藤山委員長から、配付資料に基づき、令和5年度のクロス・アポイントメントによる2名の外国人教員の受入について報告があった。

(6) 学術交流協定の締結について【資料7-1～資料7-2】

藤山委員長から、配付資料に基づき、令和5年度の部局間学術交流協定・学生交流覚書の新規締結および更新について報告があった。

(7) オンライン国際シンポジウムの開催について【資料8-1～資料8-2】

藤山委員長から、配付資料に基づき、令和5年度に開催したオンライン国際シンポジウムについて報告があった。

(8) プロジェクトについて【資料9-1～資料9-2】

藤山委員長から、配付資料に基づき、マヒドン大学やビーレフェルト大学との間で、それぞれ新規のプログラムを進めていく旨報告があった。

4. センターの組織について【資料10】

藤山委員長から、配付資料に基づき、センタースタッフ及び事務スタッフについて報告があった。

5. 評価委員会委員の再任について【資料11】

藤山委員長から、配付資料に基づき、次期委員の再任について報告があった。

6. その他

上記報告事項について、質疑応答及び種々意見交換を行った。

これらを踏まえて各委員が後日「評価書」に必要事項を記入の上、提出することとした。

また、藤山委員長より、今後の外部評価の必要性について提案があった。

以 上